

# 三浦市 認知症ガイド

Miura-city Dementia support Guide

## 認知症ケアパス



### 三浦市 認知症ガイド とは

認知症になっても、住み慣れた地域でその人らしく暮らしていけるよう、その時々状況にあわせて、いつ、どこで、どのような 医療・介護・民間サービスが受けられるのかを示したものです。

## ご相談はこちらへ！

《南下浦・初声地区》  
地域包括支援センター リンク  
〒238-0102  
三浦市南下浦町菊名1258-3  
電話：046-887-0048

《三崎地区》  
地域包括支援センター おまかせ  
〒238-0102  
三浦市南下浦町菊名1258-3  
電話：046-876-7557

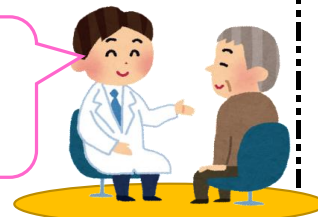
三浦市役所  
〒238-0298  
三浦市城山町1-1  
電話：046-882-1111

令和3年6月発行（発行元：三浦市高齢介護課）

## 医療機関

### かかりつけ医

かかりつけ医がいる方は、  
まずは先生に相談しましょう。



### 三浦市立病院

所在地：〒238-0222  
神奈川県三浦市岬陽町4-33  
電話：046-882-2111

### 横須賀市立市民病院

所在地：〒240-0195  
神奈川県横須賀市長坂1-3-2  
電話：046-856-3136

## 認知症専門医

### 久里浜医療センター

所在地：〒239-0841  
神奈川県横須賀市野比5-3-1  
電話：046-848-1550

### 福井記念病院

所在地：〒238-0115  
神奈川県三浦市初声町高円坊1040-2  
電話：046-888-2145

### 青山会津久井浜クリニック

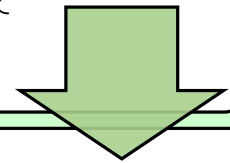
所在地：〒239-0843  
神奈川県横須賀市津久井3-22-1  
電話：046-874-8300



## 《ご相談の流れ》

### 認知症で困ったら・・・

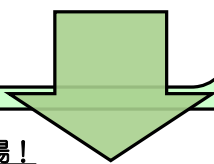
- ・お母さんが認知症かも・・・。
- ・かかりつけ医がない。
- ・専門の病院に行ってくれない。
- ・介護サービスが必要だけど拒否している。



### まずは“地域包括支援センター”に相談

認知症地域支援推進員が家庭訪問し、個別対応を行います。

※認知症地域支援推進員  
…様々な機関と連携しながら、  
認知症の人やその家族を支援  
する相談業務等を行います。



### 認知症初期集中支援チーム登場！

医師、看護師、保健師、社会福祉士等、専門家とともに訪問支援を行い、医療や介護サービス等へ繋がるよう、支援を行います。

必要に応じて

## 認知症になっても 安心して暮らせるまちを目指して



### 《認知症サポーター養成講座》

認知症サポーターとは何か特別なことをする人ではありません。  
認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る応援者です。

認知症サポーターを養成する講座をあなたの地域で開催してみませんか。  
友人グループなど少人数で講座を開催することも可能です。

講座の開催等については地域包括支援センターや市役所へお問い合わせください。

※三浦市役所ホームページ：

<http://www.city.miura.kanagawa.jp/kaigo/nintishou.html>

※三浦市の認知症サポーター：3,038人（令和3年4月1日現在）

三浦市  
認知症ガイド  
Miura-city Dementia support Guide

三浦市役所・地域包括支援センター・病院  
の連絡先については裏面を参照ください。

支援をする機関・内容

認知症の進行  
(本人の様子や症状)

自立初期軽度中度重度

あれ？  
病院の予約は  
いつだったっけ？

家族がご飯食べさせ  
てくれないの！

こころはぼんやり、  
私、家に帰るわー  
自宅にてー

？  
？

・・・  
・・・  
・・・

〓 認知症の疑い 〓

〓 認知症はあるが、日常生活は自立している 〓

〓 誰かの見守りがあれば日常生活は自立 〓

〓 日常的に手助け・介護が必要 〓

〓 常に介護が必要 〓

〇認知症を予防しよう！  
〇地域で認知症の方を支えよう！

〇物忘れが目立ってくる。

〇同じものを何個も買ってくる。

〇服薬管理ができない。  
〇同じことを何度も話す。  
〇怒りっぽくなる。鬱っぽくなる。

〇着替えがうまくできない。  
〇金銭管理が出来ない。  
〇火の不始末。  
〇真夏なのに真冬の格好をする。  
〇徘徊して道に迷ったりする。

〇会話が難しい。  
〇尿失禁・便失禁の増加。  
〇歩行や食事などの日常の動作が難しい。

人とのつながり

みうらふれあいサロン  
未病サロン  
元気アップ教室  
老人福祉保健センター  
老人クラブ連合会  
サークル活動・趣味活動(楽しむ！)  
シルバー人材センター(働く！)  
ボランティア(活動する！)

気軽に集い、会話を楽しんだり、脳トレや体操を行い、健康づくりや介護予防をしています。【お問合せ:地域包括支援センター】  
お住まいの地域にある住民主体のサロンに参加し、地域の方と交流しながら楽しく元気に過ごそう！【お問合せ:三浦市社会福祉協議会:046-888-7347】  
介護予防に関する講話や運動指導、体力測定等、介護予防をしています。【お問合せ:三浦市役所 高齢介護課】  
趣味や生きがいを目的として、高齢者間で交流できるように入浴・会食等の場を提供します。マイクロバス(無料)もあります。  
【お問合せ:老人福祉保健センター:046-882-6788】※入館料:1人200円～ ストレッチ体操、カラオケ、卓球、将棋を行っています。  
仲間づくり、生きがいづくりに。これまでの知識や経験を活かす場です。【お問合せ:三浦市役所(三浦市老人クラブ連合会事務局)】  
趣味を見つけて元気に過ごそう！【お問合せ:三浦市役所 教育部文化スポーツ課】

生きがいづくりや就労の機会を提供します。  
【お問合せ:三浦市シルバー人材センター:046-882-3473】  
登録して地域の役に立ちます！【お問合せ:三浦市役所 高齢介護課・三浦市社会福祉協議会:046-888-7347】

見守り・  
家族支援

民生委員  
緊急通報体制整備事業  
徘徊高齢者SOSネットワーク事業

認知症・メンタルヘルス相談  
コールセンター  
認知症家族会(オレンジ会)

地域の身近な相談相手として、必要な支援を行います。行政や関係機関とのパイプ役をつとめています。【お問合せ:三浦市役所 福祉課】  
65歳以上の独り暮らし高齢者を対象に、急病や災害時の緊急時に、迅速かつ適切な対応を図るための登録支援等を行います。【お問合せ:地域包括支援センター】  
事前に登録することで、道に迷うなど、自宅に帰れなくなった時、関係機関で協力して捜索し、早期発見・保護につとめます。【お問合せ:三浦市役所 高齢介護課・地域包括支援センター】

誰かに話を聞いてほしい！

認知症・メンタルヘルス相談  
コールセンター  
認知症家族会(オレンジ会)

専門医による相談(予約制) 担当職員による相談や家庭訪問ができます。【お問合せ:鎌倉保健福祉事務所三崎センター保健予防課:046-882-6811】  
電話にて認知症に関する相談が出来ます。【お問合せ:かながわ認知症コールセンター(月水10時～20時・土10時～16時※祝日、年末年始を除く):0570-0-78674】  
認知症の方やその介護者の交流の場となっています。【お問合せ:地域包括支援センター】

医療

三浦市立病院  
横須賀市立市民病院  
久里浜医療センター  
福井記念病院  
青山会津久井浜クリニック

地域医療の窓口として気軽に相談できます。【お問合せ:三浦市立病院地域医療科:046-882-2111】  
≪認知症初期診断(MRI・脳血流検査等)が出来ます≫  
≪認知症初期診断(MRI・脳血流検査等)が出来ます≫ 地域の認知症疾患医療センターで認知症の診断・治療・相談が出来ます。※予約制  
認知症の診断・入院治療が出来ます。  
認知症予防(進行予防)のデイケア(シナプソロジー等)を行っています。

生活支援

市内巡回バス  
配食サービス  
介護保険外ヘルパー 等  
金銭管理  
日常生活自立支援事業  
成年後見人制度

スーパーマーケット、病院等で運営されています。【お問合せ:地域包括支援センター(生活支援コーディネーター)】  
栄養バランスの取れたお弁当を定期的に配達します。【お問合せ:地域包括支援センター】  
掃除や家事のお手伝い等。形態がさまざまです。【お問合せ:地域包括支援センター・担当ケアマネジャー】  
福祉サービスの利用や金銭管理についてのお手伝いをします。  
【お問合せ:三浦市社会福祉協議会:046-888-7347】  
後見人等が財産管理やさまざまな手続きを支援し、安心して生活できるようお手伝いします。  
【お問合せ:三浦市役所 高齢介護課・地域包括支援センター】

介護保険

介護保険サービスについて、詳しくは、担当の地域包括支援センターやケアマネジャーへご相談ください。

介護保険サービス(例)

デイサービス(通所介護)

ヘルパー(訪問介護)

福祉用具(貸与・購入)／住宅改修

小規模多機能型居宅介護

介護老人保健施設

特別養護老人ホーム

グループホーム

食事、入浴、生活機能訓練・リハビリなどを日帰り提供するサービス。

おむつ交換などの身体的な介助や、日常生活での家事支援を行う。

・介護ベッド、歩行器などのレンタル。  
・ポータブルトイレなどの購入。  
・手すりの取り付け等。

通所を中心に利用者の選択に応じて訪問や泊りサービスを組み合わせて多機能なサービスを提供。

状態が安定している方が在宅復帰できるよう、リハビリテーションを中心としたケアを行う。

原則として要介護3以上の認定が必要。  
要介護1・2であれば応相談。

認知症の診断と要支援2以上の認定が必要。

右に行くほど症状が進行していきます。

認知症の進行に合わせて利用できるサービスが記載されています。  
詳しい内容については、それぞれの連絡先にお問い合わせください。